

総務常任委員会報告書

議長	事務局長	次長	書記
			

会議日時	令和2年5月27日(水) 午前9時30分～午後12時30分			
会議場所	○議員控室 ☒ 委員会室 ○議会図書室 ○その他()			
出席者数	委員6名のうち出席者4名			
出席委員	委員長	古谷 幹夫	委員	田邊 哲夫
	副委員長	水間 淳一	委員	堀本 伸一
	委員	吉村 アツ子	委員	下元 昇
欠席委員				
説明者	企画課	課長 熊谷敏郎	政策監	大元 学
		副課長 福留宏知		
事務局				
傍聴者				
付議事件	1. 四万十町地域公共交通網形成計画の進捗に関する件			
	2. その他に関する件			
	①家地川小活用(改修)計画書に関する件			
	②請願・陳情の取り扱いに関する件			
	③情報公開(委員会議事録公開要求)に関する件			
	④議員報酬削減に関する件			
審査・調査	1. 四万十町地域公共交通網形成計画の進捗に関する件			
	○福留副課長から資料に基づき説明を受ける。新型コロナウイルス感染症の関係から主だった動きは予定より遅れている。重点地区7地域(窪川地域:①黒石南部地区 ②志和峰地区 ③家地川地区 大正地域:④下道地区 ⑤打井川 十和地域:⑥小野地区 ⑦八木地区)を設定し、今年度中の実証運行開始に向けた調整を行なっている旨等の説明。			
	○山本課長より補足説明として計画書125ページ、131ページの紹介があり、取り組める所から取り組んでいく旨の発言を受けた後質疑応答			
	・志和、興津はゴルフ場回りと仁井田経由もある。どこでも乗れるのか。(水間委員)			
	→志和、興津は時間帯もありイコール2本ではない。コミュニティバスは別として、路線バスは停留所での乗降が原則。			
	・路線バスとコミュニティバスの金額が違いすぎる。(吉村委員)			

	→差額があるのが現実。興津、志和では週に1日コミュニティバス料金での実施があるが今後拡大を検討したい。(山本課長)
	・路線バスとコミュニティバスの利用料金差が問題。コミュニティバス料金の値上げ、予土線と路線バスの関係も含め協議会で協議してほしい。(下元委員)
	→計画書138ページにあるように組み合わせての利用を計画している。(山本課長)
	・収支の計画を立て費用対効果も含め将来展望に立つ取り組みが重要。地域の共助をどうするか。町の財政と地域力これを変えていくことも必要。持ち出しを少なくしながら空白解消の努力も必要だ。(田邊委員)
	→計画書154ページにあるように費用のかからない仕組みづくりを進めていく。(山本課長)
	・コミュニティバス100円でずっとやれるのか。運賃の見直しも必要。地域で賄うことが法的に可能かどうかの検討も含めて考えるべきだ。(堀本委員)
	→全てをコミュニティバスで対応というわけにはいかない。病院バス、スクールバス等々含めて検討することが必要だ。(山本課長)
	・研修で行った岡山県の上山地区の取り組みは参考になるのではないかと。(下元委員)
	→上山地区の取り組みは今後検討すべきと考えている。(福留副課長)
	以上10:55まで
	2. その他に関する件
	①旧家地川小活用(改修)計画書に関して
	○山本課長より全員協議会での説明後の動きについて報告
	→5月15日に地元出資金を開設までに80万円増額し、既存の出資金と合わせて総額150万円として令和4年以降の運転資金とする。
	○福留副課長より周辺施設の状況、関連事項として周辺空き家回収の収支計画につき資料で説明報告を受ける。
	○大元政策監より資料に基づき、地元・運営団体の意向確認、集落活動センター開設準備、事業費等の見直し、国・県補助金の確認等の報告を受ける。
	・3年後指定管理に移行とあるが指定管理料はいくらを想定しているか。(田邊委員)
	→指定管理は令和4年度から。土地の管理料、減価償却費等も勘案する必要だと考えており、今後3年の間で検討する。(大元政策監)

[illegible]